

PV コマンド (パターン指定ボリューム)

[書式]

PV<num>, <num>, <num>, ...<num>

ボリュームのパターンを指定できます (Pattern Volume)。

パラメータを並べると、キーオンのたびにその値が設定されます。最後のパラメータに到達すると最初にループしますので、一定周期でハイハットの強弱を付けたい時などに活用できます。

設定可能範囲は 0 ~ 127 で、V コマンド相当値となります。PSGトラックでも 0 ~ 127 となりますのでご注意ください (8 で割った値が音量レジスタに設定されます)。

第 1 パラメータで 0 を指定するか、V コマンド、v コマンドを実行すると解除されます。

値はコンパイル時に決定しますので、リピート機能などを使うと意図通りに演奏されないことがあります。

また、ドライバマクロの中と外では相互に影響しませんので、個別に指定する必要があります。

[例]

```
PV120,100,90,80 ccccccc  
; V120 c V100 c v90 c v80 c v120 c v100 c v90 c v80 c と等価
```

[例]

```
PV120,100,90,80 [cc] cc  
; V120 c V100 c v90 c v80 c v120 c v100 c ではなく、  
; [ v120 c v100 c ] v90 c v80 c になる
```

関連

V コマンド, v コマンド